

日本応用地質学会
岩盤分類再評価研究小委員会（第二期）

第 11 回議事録

平成 21 年 11 月 16 日

1. 日 時：平成 21 年 11 月 12 日（木） 13:00～16:00

2. 場 所：応用地質学会事務局

3. 出席者：平野、遠藤、小熊、久野、桑原、小島、都築、山本、江口（敬称略）
計 9 名

4. 資 料：

- ・議事次第
- ・資料 11-1 第 10 回議事録（案）
- ・資料 11-2-1 第二期岩盤分類再評価研究小委員会意見交換会メモ（10.08）
- ・資料 11-2-1 技術書作成工程案（10 月 15 日時点修正版）
- ・資料 11-3 技術書作成に関する作業分担案（10 月 15 日時点修正版）
- ・資料 11-4 平野委員長査読意見
- ・資料 11-5 用語チェック案

5. 議 事：

5-1 前回議事録の確認

内容については了承された。

5-2 技術書作成工程について

技術書作成工程について、議論を行った。議論の内容結果は以下の通り。

- ・現在作業が遅れている原稿（全体の 2/3 以上が該当）については、1 ヶ月遅れの工程で提出、修正を行うこととする。ただし全体の工程は変えない。
- ・小委員会内による読み合わせを 7 月に設定し、これに基づく修正をもって小委員会内の一次原稿とする。
- ・小委員会外の査読を一次原稿完成後の 8～9 月で依頼する。
- ・著作権の許諾は読み合わせ後必要文献が抽出される可能性があることから、9 月いっぱいまでの作業とする。
- ・査読後の修正をふまえて二次原稿を作成するため、原稿の出版社への引渡は 12 月を予定。ただし、3 ヶ月程度は本の完成は難しいとの意見あり。

5-3 技術書作成分担（特に著作権 WG）の確認について

技術書作成分担について、議論を行った。議論の内容結果は以下の通り。

- ・著作権 WG を次回（12 月）の小委員会で決定予定。
- ・現在、委員のほとんどが執筆および修正に時間を取られており（作業も遅れ気味）、著

著作権許諾の作業を行う余裕のある委員がいない。

- ・昨今の著作権等に関する厳しい情勢をふまえると、①著作権処理の現状、②関連法規、③外国語に詳しい方に中心になってもらい著作権 WG を立ち上げるべきと考えられる。

5-4 技術書査読結果について

- ・第 3 章の構成を 3.1 地形 3.2 地質要素 3.3 地質現象とする。
- ・査読の結果ほとんど修正なしとする箇所は 6.4 章橋梁のみ。それ以外は文章、図表の追加等作業が必要である。

5-5 研究企画への確認事項について

研究企画委員会への確認事項として以下の点が挙げられた。

- 1) 現在の工程案では来年度 3 月中の技術書の完成（印刷完了）は困難との意見があり、技術書原稿の完成を来年内程度とし、出版社に引き渡すことを目標として良いか。
また、講習会は出版前の原稿を抜粋したテキスト等を用いることでよいか。
- 2) 著作権 WG 担当の委員を新たに募集したい。①著作権処理の現状、②関連法規、③外国語に詳しい方を紹介して欲しい。
- 3) 小委員会外の査読の時期は来年 8～9 月の 2 ヶ月間で充分か。
また、査読者は研究企画委員会だけでよろしいか。

上記の確認事項は幹事が研究企画委員会に確認することとした。

5-6 次回の開催日と場所について

日時は 12 月 16 日（水）の 14:00～17:00。

場所は応用地質学会事務局会議室とする。

以 上